

2017年7月24日
株式会社みずほフィナンシャルグループ
みずほ証券株式会社

EUにおける拠点設置に向けた準備の開始について

株式会社みずほフィナンシャルグループ(執行役社長:佐藤 康博)の中核子会社であるみずほ証券株式会社(取締役社長:坂井 辰史、以下、「みずほ証券」)は、欧州を含む全世界のお客さまへの持続的かつ安定的なサービスの提供・拡大に向けた体制整備を進めてきました。その一環として、このたび、英国の欧州連合(以下、「EU」)からの離脱による影響等をふまえ、みずほ証券は、ドイツ・フランクフルト市における新会社設立および現地証券業に関する認可申請手続きの準備を開始しました。

〈みずほ〉は、EUにおいても、グローバルに展開する機関投資家や金融機関、Global300を始めとする優良企業等、幅広いお客さまに対して、銀行・証券双方のノウハウを結集し、一体運営を通じて、高度化するニーズに多面的なソリューションを提供しています。セールス&トレーディングビジネスにおいては、デリバティブプラットフォームの強化等を通じ、プロダクツラインアップを拡充し、技術革新に伴う市場構造の変化にも柔軟に対応しています。また、お客さまの事業・財務戦略に対し、充実した産業知見とリスク分析に立脚した深度あるアプローチを一層強化し、お客さまのニーズに適確に応え、その成長と発展を支えています。

〈みずほ〉は、このような戦略をさらに推進していく観点から、EUにおいて証券業務を担う新会社をフランクフルト市に設置する準備を進め、2019年に予定されている英国のEU離脱後も、欧州を含む全世界のお客さまへ持続的かつ安定的なサービスを提供できる体制を整備していきます。

以 上